

「小田急沿線住まいをつなぐプロジェクト」キービジュアル改定のお知らせ

小田急不動産・小田急ハウジングでは、2015年4月から、国土交通省「住宅団地型既存住宅流通促進モデル事業」(※1)に事業採択されたことから、「小田急沿線住まいをつなぐプロジェクト」(以下、「プロジェクト」)を始動し、既存住宅の循環活用・価値向上による空き家課題の解消に取り組んできました。

今般、新たに同省の平成29年度「住宅ストック維持・向上促進事業」(※2)に事業採択されたことを受け、プロジェクトをさらに推進するとともに、沿線の居住者に分かりやすくサービス訴求することを狙いとして、キービジュアルを改定し、新たなプロモーションを開始いたしますので、お知らせいたします。



(ロゴマーク)



(B1ポスター)

■ メッセージに込めた想い

- 大切な「家」を住みつなぐ。そこに住まう「家族」をつないでいく。世代や地域と人をつなぐ想いを、「住みつなぐプロジェクト」と表現しています。
- ロゴマークは街並みと線路のモチーフで住みつなぐ形や想いを、キーカラーのサーモンピンクは、その柔らかい色味から、分かりにくい不動産サービスを身近に感じてもらうことを意図しました。

■ プロモーション展開

2017年12月1日から、小田急線の各駅ポスターなど、随時掲出を進めていきます。

■ デザイン製作

株式会社ダイナマイト・ブラザーズ・シンジケート <http://d-b-s.co.jp/jp/>

■ 参照ニュースリリース

※1 <https://www.odakyu-fudosan.co.jp/corporate/news/pdf/2015/news150422.pdf>

※2 <https://www.odakyu-fudosan.co.jp/corporate/news/pdf/2017/news170711.pdf>